

一本の塔婆で 一本の苗木が育だつ

モンゴルとロシアの国境地帯に広がる永久凍土。
豊かなアカマツの地帯で有名なこの場所が4回にわたる
森林火災で全体の70%が焼失してしまいました。
さらに不法な森林伐採で砂漠化が加速度的に増大し、地
球環境への悪影響も懸念されています。
S Z Iは失われた森林を再生する「共存の森づくり」に
賛同し、一本の塔婆がモンゴルの地に一本の木を植えて
育てるという協働事業を行っています。

「塔婆供養で植林支援」はGNCとS Z Iとの協働事業です。
GNC: <http://kyouzon-gnc.com>

SOTO ZEN

INTERNATIONAL



塔婆供養で
植林支援

DONATIONS RECEIVED FOR 2008
【北海道】長福寺【青森県】大乗寺【岩手県】圓陀寺【秋田県】歎喜寺・大川寺【宮城県】秀林寺・輪王寺・秀麗寺・洞雲寺・大満寺・天雄寺・耕田寺・城国寺・大雄寺【山形県】輪王寺・般若寺・田種院・盤昌寺・見童寺・延命寺【福島県】安祥寺・善通寺・長泉寺・昌建寺・石雲寺・天徳寺【群馬県】長栄寺・天宗寺【栃木県】高徳寺【埼玉県】東光寺・円通寺・圓福寺・岩松寺・大仙寺・東竹院・圓徳寺・宝持寺・普济寺【茨城県】鏡徳寺・龍泉院【千葉県】海藏寺・石井清純・觀音寺・永興寺・長興院・真光寺・瑞岩寺・觀音寺【東京都】静勝寺・慈眼寺・石夢工房・瑞圓寺・福昌寺・丸山劫外・東長寺・大龍寺・宗清寺・佐藤昭次郎・清巖寺・寶光寺・東照寺・高西寺【神奈川県】東泉寺・大載寺・貞昌院・横山信吉・成願寺・東光寺・雲林寺・龍宝寺・鬼塚敦・普谷寺・淨心寺・吉祥院【静岡県】宗德院・元長寺・洗耳寺・成道寺・洞雲寺・大昌寺・隨緣寺・満願寺・西光寺【愛知県】慈光院・春江院・永沢寺・青原寺【岐阜県】正宗寺【新潟県】大榮寺【富山県】全龍寺【石川県】大乗寺【福井県】づばた書店・洞雲寺【京都府】宗仙寺・祥雲寺【広島県】聖光寺【長崎県】青眼寺

敬称略：累計27967本



地球環境の変動は、私たちの生活に深刻な影響を及ぼしはじめています。かつての大量生産、大量消費、大量廃棄という生活スタイルの見直しや、環境問題に対する関心も高まってきました。卒塔婆は貴重な自然資源である木材を使用して作られています。

しかし、適度な木材の利用は逆に森林を守ることもあります。さらに新たな苗木を植え、育していくことも必要です。そこで、SOTO 禅インターナショナル(SZI)は「塔婆供養で植林支援」を提案し推進しています。

仕組みは簡単です。ご寺院様で使われる卒塔婆の本数に合わせて、一本当たり30円の環境義捐金を郵便局から SZI にお送り下さい。

SZI からは、その本数分の「塔婆供養で植林支援シール」と掲示用のポスターを御寺院様にお届けいたします。

各御寺院様にあかれましては、法要の際に「卒塔婆」と一緒に「塔婆供養で植林支援シール」を施主様にお渡し下さい。環境義捐金はシール 1 枚当たり一本の植林に役立てられます。

一人ひとりができる事からやつていこう。— それが「塔婆供養で植林支援」というグリーン・プランの実践です。

プロジェクトパートナー： GNC Japan (Global Network for Coexistence)

GNC Japanは、本当に役立つ国際協力って何だろう？をスローガンに、「共存への貢献」の一端を担うことを目的とし、サステナブル(持続可能)な地域づくりの実現をめざす、SZIと共に活動してくださるNGO=非政府組織です。2005年の愛・地球博/モンゴル国際植樹祭に参加、2007年からモンゴル支局も当地で法人化され、植林範囲も日々拡大中。顔の見える国際貢献として現地のマスメディアには多くとりあげられており、農場や森、公園、学校へ植林する「エコツアーア」を年2回行っています。

Q. どこに植樹されますか？

A. モンゴルとロシアの国境地帯・トジンナルス(Selenge県Altanbulag郡Tujin nars地域)に植樹されます。

Q. 実際の植林には、どんな種類の木が植えられますか？

A. アカマツ(乾燥に強い常緑樹)、ポプラ(防風林になる)、どんぐり(栄養価の高い実をつける)、モンゴリナラが植えられています。特にアカマツは、ロシアとの国境地帯、モンゴルの永久凍土地帯にあるトジンナルスで85年～96年にかけて大火災にあり、約70%(32000ha)が被害にあります。近年は首都ウランバートルにおける建築ラッシュに伴う不法伐採がさらに進み、永久凍土への悪影響と沙漠化は共に加速度的に増大し、地球環境悪化への影響も懸念されています。

Q. SZIから、なぜモンゴルへの植林なのですか？

A. 曹洞宗のグリーンプランにおける環境活動実践をうけ、SZIでも何かできることはないだろうか、木製である以上は塔婆もリサイクル対象になりうるのではないかと考えていたところ、インターネットでGNC代表の宮木氏と出会い、実際に説明をうけて、プロジェクトに参加することを決めました。またSZIの共催事業「ゆめ観音アジアフェスティバル」では、モンゴル出身の馬頭琴奏者が演奏してくださった経緯もあり、たいへんご縁のある国です。



【お申し込み方法】

郵便局よりゆうびん振替用紙にて

『塔婆供養で植林支援』・ご住所・ご寺院名を明記の上

30円×本数分の金額をお振込下さい。

口座番号 00100-6-611195 口座名義 SOTO禅インターナショナル